

沢登り 丹沢 小草平ノ沢

- ◆日程 2019年7月21日(日)
- ◆メンバー L: 佐藤俊、雨面、山中、大塚、須田、小山田、今、池本
- ◆天候 曇り

朝 8:30 渋沢駅に集合してバスに乗車、久々の晴れ間にバス待ちの登山者の列は長めだった、9:00 大倉バス停を出発、8名で西山林道を歩く、10:30 頃に二俣に到着した、既にヒルに好かれたらしい、今日は少し湿度が高そうだ、ヒル除けは多めに使うことにする。

二俣で沢装備を付け勘七ノ沢 F1 を横目に小草平沢の最初の滝に向かう、滝の水量は多めで落口から勢いよく水が出ていた、最初の 5m滝を小山田さんに上ってもらう、上からテープを出して全員登った、小草平沢はロープよりも 6~8mのお助け紐のほうが使い易いと須田さんが用意したものだ。

続く 2 段 7m も問題なく登る、山中さんも簡単に登っているように見えるが、沢登りは数年ぶり(十数年ぶり)との事だ、先行してもらっている雨面さんも難なく登る、ルート取りが参考になる。CS4m も先行してもらい先に進むと 5~7m滝が連続する、巻くことも可能だが出来るだけ直登する、ロープはまだ出していない、730mの分岐で地図を確認して佐俣に進む、7m滝が水しぶきを揚げていた、皆ここで濡れた、天気は曇りというよりガスの中だ。

更に進むと水が涸れ小 CS が現れる、稜線も見えた頃、時刻は 13 時を過ぎていた、予定より遅くなったため、流レノ沢下降は中止とした、この沢下降は次回に取っておく。今回はヒルに付かれる事がなかった(自分は。)高巻きをせず、詰めも踏まれている個所を通れたからだと思う、大倉尾根を順調に降り、16 時大倉バス停に下山できた。(記: 佐藤俊)

